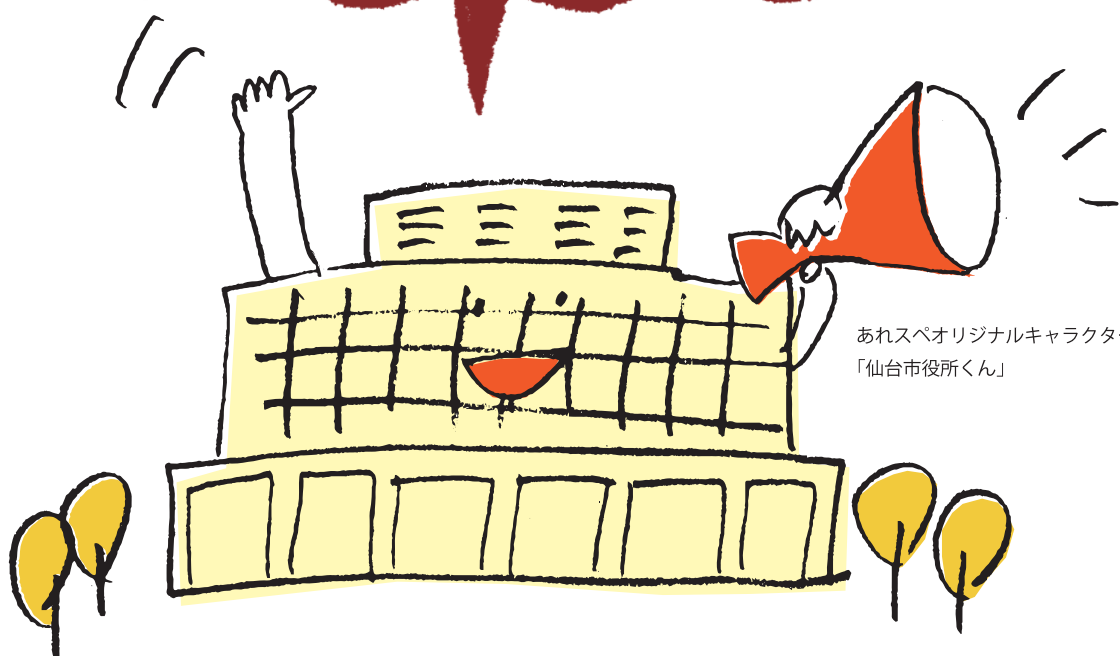


# あれから12年 スペシャル Part1

～人の口から人の心に伝える～

「みんなの震災体験を 100年後の人たちへ」



あれスベオリジナルキャラクター  
「仙台市役所くん」

2022年

# 11/27 (日)

10:00～16:00 (9:30 開場)

完全予約制 会場・ZOOM 併用  
参加費 500円 \*学生無料

「Peatix」よりお申込みください。  
<https://aresupe12-part1.peatix.com>  
【11月17日(木) 17:00×切】



◆ 3年ぶりの対面開催！ ◆  
.....  
東日本大震災の体験を  
.....  
人の口から人の心に伝え  
.....  
未来に備える一日に  
.....

主催：あれスベ実行委員会 (Team Sendai / 仙台市職員からみた震災記録チーム・市民有志)  
共催：わしん倶楽部 後援：(特非) 防災士会みやぎ

# PROGRAM (内容を予告なく変更する場合があります)

東日本大震災の発生から5年目に、初めて「あれから5年スペシャル」を開催してから6年8か月が経ちました。2022年2月には消防庁主催「第26回防災まちづくり大賞は「消防長官賞」を受賞。震災から一回りの節目の年を迎え、さらに進化した「あれから12年スペシャル」です。3年ぶりの対面開催！どうぞお楽しみください。

PROGRAM

## 1 オープニング

10:00 ~ 10:15

PROGRAM

## 2 ナッジ講座 ～防災に行動経済学を～

10:15 ~ 12:00

ポリシーナッジデザイン 植竹 香織 さん  
横浜市行動デザインチーム 高橋 勇太 さん

レジ前の床に描かれた足跡。思わずその上に並びませんか？これが「ナッジ」です。「ナッジ」とは、行動科学の知見により、人が望ましい行動をとれるよう後押しすること。防災をはじめ、様々な分野への活用が期待されています。ナッジの基本から、「こう行動して欲しい」実現のためのワークショップまで、目からウロコの105分です。

こちらでお待ちください



PROGRAM

## 3 朗読で伝える ～仙台市職員のある日、あの時～

13:00 ~ 13:20

「あれからスペシャル」で、最初に完成した伝承プログラムが朗読です。起承転結が明確で、聴き手がイメージしやすく、最も人気の高いプログラムの一つとなりました。また、原稿と読み手だけで、どこでも伝承の場に行けるのが朗読の大きな特色。次世代への伝承の切り札になることが期待されます。



PROGRAM

## 4 災害に向き合い、人間に寄り添う ～100年後に伝えるワークショップ～

13:20 ~ 15:25

減災環境デザイン室顧問 (特非) 日本防災士会 理事長  
東北大学災害科学国際研究所 准教授  
地域社会デザイン・ラボ 代表

室崎 益輝 さん  
佐藤 翔輔 さん  
遠藤 智栄 さん

今年3月末に兵庫県立大学大学院を退官された室崎さん。徹底した現場主義を貫きながら、約半世紀にわたり災害に向き合い、常に被災者に寄り添ってこられたその思いを伺います。また、佐藤翔輔先生にコメンテーター役を、遠藤智栄さんにファシリテーター役をお願いし、室崎さんと参加者との対話の時間を創出します。



PROGRAM

## 5 エンディング

15:25 ~ 16:00